

# 第2期津山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 一部改訂について（概要）

## 改訂の理由

令和4年7月一部改訂以降の新規事業の創設及び既存事業の見直しに伴う文言や、KPIの追加・変更を行うもの。

また、事業財源として、デジタル田園都市国家構想交付金や企業版ふるさと納税の活用を検討している事業については、総合戦略に記載があることが条件であるため、必要な記載の補充を行うもの。

## 主な改訂内容

### 1. 新規事業に伴う追加、KPIの設定

- テレワーク事業を拠点としたワーケーション事業の追加、KPIの設定
  - ① マッチングによる新ビジネスの組成数 R4 0回 → R6 2回
  - ② 本事業を通じて市外から進出する企業数 R4 0社 → R6 2社（2年累計）  
【デジ田交付金】 【企業版ふるさと納税】
- 市外や海外の大学生との連携による、新たな「津山の洋学」に関するコンテンツの作成と発信を追加  
【企業版ふるさと納税】
- 多子世帯応援事業の追加（第2子以降の子どもに対して、最大で3歳まで応援金を支給）  
【企業版ふるさと納税】
- 買い物データを活用したヘルスケア推進事業の追加、KPIの設定（買い物データから家族の栄養状態が見える化し、データに基づいた健康指導の実施）
  - ① 食事管理アプリのダウンロード数 R4 0人 → R6 4,240人
  - ② 個別健康改善指導に栄養データを活用した人数 R4 0人 → R6 20人

### 2. その他、事業の見直しに伴う文言・KPIの追記、変更など

- 津山まちじゅう博物館構想が策定されたことに伴い、趣旨及び目的を計画内容に沿って修正
- 母子手帳アプリによる子育て支援事業のKPIの変更（R4新規事業で設定したKPIを初年度で達成のため、KPIを上方修正 R6末数値：1,100人 → 2,500人）
- 子ども医療費公費負担制度の拡充支援（令和6年1月診療分から対象を高校生年代までに拡大）を追記